

第4学年 社会科「水はどこから」

本單元における学習者用端末の利活用

○手だて

社会科の学習における児童の様子を見ると実生活に結び付けたり、身近な事象と関連付けて考えたりすることが不十分と捉えている。社会科の学ぶ意義が感じられなかったり、苦手意識を感じたりしている様子が見られる児童もいる。

そこで、本単元のねらいに迫るために導入に効果的なデジタル教材を活用し、学習意欲の向上を図りたいと考えた。




本時では、生活する中で、どれくらいの水を使うのか具体的に捉えさせるために、視覚的に水の使用量を知ることができるデジタル教材を活用した。

○使用したアプリやコンテンツ



本時の展開

【ねらい: 自分たちの生活の中で大量の水が使用されていることに気付く】

	分	主な学習活動
導入	5	1 毎日の生活の中で、欠かさず家族全員が使うものについて話し合う。(電気・水・ガス) 2 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 一日の暮らしの中で水はどのくらい使われているのだろうか </div>
展開	34	3 生活の中で、水を使用する場面を出し合う。 (どこで、どれくらい水を使うかを考える。) 4 出し合った水を使う場面で、どのくらいの量の水を使うのか予想をたてる。 5 オクリンクのデジタル教材を使用し、実際の使用量を調べる。→個別最適な学び <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p><学習者用端末の利活用> 予想よりも多くの水を使うことを知り、 探究したい意欲をもたせる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> </div> </div> 6 調べたことを全体で共有する。
まとめ	6	7 振り返りを書く。

成果と課題

デジタル教材を活用した際には、教室のいたるところから児童の学習に対する興味・関心が高まっている感嘆の声や、気付きの反応が多くみられた。振り返りでは、「自分が思っているより多く水を使っていた。」「水を無駄にしないと言われている理由がわかった」など実生活と結び付けて考えることができている。デジタル教材を活用することにより、児童の想像を上回る量の水が生活の中で使われていることを捉えることができ、「水はどこからくるのか」「自分の家での一日の水の使用量はどれくらいか」等の問題意識をもつことができた。デジタル教材を使うことで児童一人一人が知りたい水の使用量を知ることができ、自分のペースで意欲的に学習活動に取り組んでいた。

デジタル教材を活用するときは、活用する目的を明確にし、活用して把握できたことの振り返りを大切にする必要がある。